

広
報

えびな

2013 (平成25年)
3/1 号

第1008号

ずっと住み続けたいまち、えびな



【目次】

被災地支援報告

市内公共施設紹介「子育て支援センター」

千手観音立像を訪ねる

環境講演会&「町おこシネマ」上映会

市役所北側の菜の花畑。
ことしも春の訪れを知らせてくれています。

●現地で活動するにあたり、気を付けていることは？
東日本大震災で最大の被災地となった石巻市で仕事をやる上で、相手の立場や心情を考えながら物事を進めていくように日々心掛けています。

●石巻市での活動内容は？
災害廃棄物対策課へ配属となり、主に仮置場管理業務を行っています。デスクワークだけでなく、がれき処理を行っている仮置場などの現場にも出掛けます。
がれき処理については、東京都をはじめ北九州市などへの広域処理も順調に進み、一時期は高く積み上げられていたがれきの山も、かなり低くなってきています。

平成24年度
●派遣業務概要●
【派遣場所】宮城県石巻市生活環境部災害廃棄物対策課
【石巻市派遣人員】派遣団体数53団体112人、配置部署26課
(平成25年1月1日現在)

がれきとは言っても、全てはごみではなく、今までは財産であったものも含まれています。津波の被害により一瞬にして何もかも失ってしまった人たちの宝物（手紙や写真など）が埋まっているため、扱いには気を付けています。
(4ページへつづく)



仮置場にあった野球ボールと自転車



がれき仮置場

宮城県石巻市はこんな所です

市庁舎前の仮面ライダーV3の像。震災直後はブーツが隠れるほどに浸水。
↑JR石巻駅前。奥のピンク色の建物が市庁舎。

宮城県の東部に位置する県内第2の都市。漫画家石ノ森章太郎氏ゆかりの地としても有名で、JR石巻駅前などには、キャラクターの像が設置されています。平成17年4月に、旧石巻市と近隣6町が合併し、現在の石巻市になりました。
市庁舎は、閉店した百貨店を無償で譲り受けたもので、建物を再利用して業務を行っています。

【石巻市の震災被害状況】(平成24年12月末日現在)	
人的被害数	▼市内での死者数 3,145人 ▼行方不明者 447人
人口推移	162,822人 (平成23年2月末日現在) ↓ 151,355人 (平成24年12月末日現在) △11,467人
避難状況	▼最大避難者数 50,758人 (平成23年3月17日時点) ▼最大避難所数 259カ所 ※避難所は平成23年10月11日、待機所は同年12月11日で全て閉鎖
住家被害数	▼全壊 22,357世帯 ▼半壊 11,021世帯 ▼一部損壊 20,364世帯 合計 53,742世帯 ※被災住家数計53,742棟÷被災前住家数74,000棟=72.6%
浸水範囲	73平方キロメートル ※市内の13.2% (平野部の約30%)。中心市街地は全域浸水。
学校関連施設被害数	▼小学校 43校中10校 ▼中学校 21校中4校 ※被災校は仮設および間借り校舎を使用中
仮設住宅など	▼仮設住宅 7,153戸 (うち6,946戸入居)、入居者 16,305人 ▼民間賃貸住宅 5,327世帯、入居者 14,036人



石巻市役所で活動中の海老名市職員・森川浩次

被災地支援報告

海老名市職員が石巻市で活動しています

東北地方に未曾有の被害をもたらした東日本大震災から間もなく2年。震災後、被災地には全国の自治体から多くの職員が復興支援のために派遣されており、海老名市からも宮城県石巻市に職員を派遣しています。市では、来年度も継続して石巻市への職員派遣を予定していますが、今号では、平成24年度の派遣職員のインタビューを交えながら、石巻市の“今”をお知らせします。
被災地の現状を知り、災害への備えや、自分にできる事を再度考える機会にしてください。



24年度は石巻市の「復興元年」です

被災地支援報告

●現在の街の様子は？
私が石巻市へ赴任した平成24年4月当時と比較すると、街の様子はかなり変わってきています。当初は倒壊している家屋や工場などが散在していましたが、約11カ月を経過した今、その多くが解体され、更地になっている場所が多くなりました。

25年度は、復興に向けたアピール元年にしていきます

石巻元気復興センターの皆さん



JR石巻駅にある観光案内板



被災後の状態のままの門脇小学校に掲げられたメッセージ



市内門脇町にあるボードは、復興のシンボルの存在



がれきが取り除かれ、主要道路以外は更地に

おそらく、今、石巻市へ来てその場所を見ると、初めから何もなかった場所のように錯覚する可能性もあると思います。そのくらい、大きく変わってきているような状況です。

大震災により大きな被害を受けた漁港や水産加工団地がある魚町周辺では、徐々に再開を目指して事業を開始しようとしています。また、市の観光名所として有名な「石ノ森萬画館」も3月下旬には本格的にオープンするほか、「石巻川開き祭り」をはじめさまざまなイベントを開催し、復興に向けたアピールを行っています。現地にいると、少しずつですが復興に向けて着実に前へ進んでいることを実感します。

震災3カ月後には、仮設で水揚げを再開



写真提供：石巻市

災害廃棄物対策課

【主な業務】災害廃棄物(がれき)の収集運搬処理および倒壊家屋・事業所などの解体収集運搬処理に関すること



がれき処理の管理などが中心業務のグループでは、情報共有は必須。効率的に作業を進めるため、日々確認作業を行っています。同課には、海老名市のほか、京都市や広島市、芦屋市、姫路市からも職員が派遣されています。

復興した主な観光施設



3月23日(日)から再オープン!

写真提供：石巻市



いしのもり 石ノ森萬画館

現在

石ノ森章太郎の創作理念を取り込んだアミューズメント館。本格的なオープン準備のため3月22日(金)まで一時休館中。



震災直後

現在

ひよりやま 日和山公園

桜の名所として有名。眼下に見える南浜町などは今回の震災で大きな被害を被りました。

主な特産品・名物

写真提供：石巻市

震災前までは、水揚げ漁種日本一だった石巻漁港。豊富な種類の魚介類は、石巻市の自慢です。



ブランド魚「金華さば」、「金華かつお」、ホヤ、サンマ、ウニ、ホタテ、アワビ、カキ、べっこうシジミ、生わかめ、かまぼこ、たらこ、くじら料理、金華寿司(写真)、石巻焼きそば(写真)

道の駅で販売している地元のお菓子「モサガン」もお薦めです。自然薯入りでもっちり。美味しいですよ。



海老名の姉妹都市・宮城県白石市では、白石城の修復なども完了し、震災前の生活をほぼ取り戻しています。3月10日(日)~11日(月)に予定している「白石市市民視察」の行程には石巻市への訪問も含んでおり、海老名の元気を被災地へ届けます。



予告 インターネット放送局 石巻からの被災地支援報告を、3月18日(月)から配信予定です。 海老名市インターネット放送局 検索

毎月のサロンや講座の日程などについては、広報えびなの各月15日号および市ホームページでお知らせしています。

保育士さんにインタビュー

子どもの笑顔に、私たちも癒されています



「家に閉じこもらずに、ここに来て、気持ちをすっきりさせて欲しいです。子どもだけでなく、親のサポートも私たちの大切な役割です」。小さな相談でも、利用者の方の不安を少しでも取り除けるよう、たわいない話をしながらコミュニケーションを取るように心掛けているそうです。「ぜひ、お父さんも参加してください。他のお母さんと話が弾んでいる人もいますよ」。経験豊かなスタッフがあなたの育児をサポートします。どうぞ、お気軽にお越しください。

ママにインタビュー



今は月1回利用しています。他のお母さんたちと子育て以外のこともしゃべりすることで、私自身の気分転換にもなっていますね。同じ年代の子どもと遊ばせることで、子ども同士もいい刺激になっているんじゃないかと思います。

どっちが早い競争だ～



ママにインタビュー



最初はベビーサイン教室などの講座に興味があって、この施設の利用を始めました。すすく広場は、広い場所で自由に遊べるので、子どもが楽しそうにしています。予約をしなくても参加できる簡単な講座が増えたらうれしいです。

お母さん同士の交流の場としても役立ちますよ



市内の公共施設を紹介します 子育て支援センター

「初めての子育てでどうしたらいいかわからない…」 「育児に自信が持てない…」 など、忙しい毎日の子育ての中で不安やストレスがたまったりしていませんか？

市では、子育て中の保護者と子ども、これから子育てを始める方を対象とした育児支援施設「子育て支援センター（愛称：すすく）」を、保健相談センター3階に開設しています。

同センターでは、育児相談のほか、親子が集うスペースの提供や情報提供、各種講座の開催などを行っています。また、ファミリー・サポート・センターや病後児保育（いちごルーム）の運営なども行い、子育て家庭を支援しています。



【子育て支援センター】

中新田377
（保健相談センター3階）
☎ (233)6161
（月）～（土）8時30分～17時15分



病後児保育

無料

利用時間：（月）～（土）8時30分～17時
登録申し込み：（月）～（土）8時30分～17時
☎ (233)6161
病気やけがの回復期に静養が必要なお子さんのために、子育て支援センターの専用室で一時的に保育を行います。利用時には事前登録と、医師の「利用連絡票」が必要です。

ファミリー・サポート・センター

有料

利用時間：（月）～（金）6時30分～21時（平日夜間・（土）・（日）も利用可能）
登録申し込み：（月）～（土）8時30分～16時（要予約）
☎ (235)8300
預かり保育をする人（援助会員）が援助を受けたい人（利用会員）を支援する有償ボランティア制度です。利用には、会員登録が必要になります。

移動サロン



コミセンを中心とした市内13会場で開設。地域のお友だちと出会う場としてご利用ください。

年齢別サロン



同年齢のお子さんを持つ親子が交流を深める場です。妊婦さんの見学も大歓迎です。

すすく広場



年齢に関係なく、広い部屋を使って、親子で自由に遊ぶことができます。

国指定
重要
文化財

せんじゆかんのりんりゆうぞう

千手観音立像を訪ねる

国文化スポーツ課 ☎(235)4925

龍峰寺、毎年元日と3月17日にご開帳

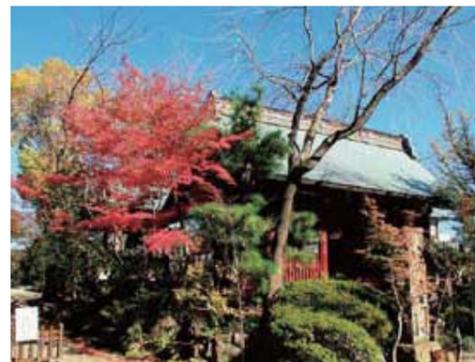


市内北部に位置する龍峰寺。ここに、年に2回しか見ることのできない国指定重要文化財「木造千手観音立像」があります。21組の手のうち1組を頭上で組む特徴ある姿は「清水寺千手観音」といわれ、京都府の清水寺に安置されている観音像と共通の姿をしています。

カヤ材の一木造りで、像高は192センチメートル。衣の彫り方や表現から平安時代の特徴が見られますが、面部を仮面状にはいで玉眼を入れる技法は鎌倉時代に多く、このことから同時代後期ごろに補修、または古い像に習って造られたものではないかと考えられています。

龍峰寺は、昭和初期に現在の海老名中学校付近から、現在地に移されました。境内には、重要文化財が複

龍峰寺・仁王門。秋には紅葉も楽しめる



数あり、中でも特定の日にしか見ることのできない千手観音立像は大変貴重です。

ことし2回目のご開帳は、3月17日(日)10時~15時です。時間内であればどなたでも見学できますので、ぜひ訪れてみてください。



龍峰寺の大西住職に聞きました

質問：千手観音立像とはどのようなものですか。

住職：千本の手でどのような衆生をも漏らさず救済しようとする、慈悲の力が強い観音様のことです。頭上で組んだ腕の手のひらの上には、小さな仏様が乗られているんです。

質問：今からおおよそ1200年以上前の平安時代に作られたものではないかと言われているのですが。実は、はっきりした年代は分かっている状態です。鎌倉時代に作り直されたのではないかと。いづれには分かってはいるのですが。いづれにしても、はるか昔の人もこの観音様の前で手を合わせ、この表情を見て穏やかになられていたのではないかと思います。

質問：なぜ、元日と3月17日にご開帳をするのですか？

住職：まず元日は、年の始めになりますので、ことし一年良いことがありますように、幸せに過ごせますようにと多くの方にお参りに来ていただいている日ということ。3月17日は、春のお彼岸の前になりますので

お参りの方が多く、さらに17日(千手) 観音様のご縁日になっていることもあって開帳しています。

質問：どのような年代の方が観音様を見に来られますか？

住職：両日ともお参りに来られる方が多い日なので、小さなお子さんからお年寄りまで、特に決まった年齢層はありません。3月17日はお店が出たり、境内に設営したステージで手品などの余興も楽しめるようになっていきますので、たくさんの方にお参りに来ていただくと嬉しいです。



住職の大西龍彦さん

龍峰寺は小高い山の上に建っているお寺です。眺めも良く、季節の草花も楽しめます。公共の乗り物などでお越しいただくようお願いいたします。

市指定重要文化財

境内にはたくさんの文化財があります

▶観音堂(水堂) 現在地にはかつて清水寺がありましたが、同寺は明治初期の廃仏毀釈で廃されました。旧清水寺の本堂だったこの建物は、現在は龍峰寺の観音堂として、千手観音の前立仏が安置されています。1737年に再建、1988年に解体修理されました。



境内にたざむ観音堂

▶仁王門 清水寺の山門として建立されたと伝えられています。現在の門は1751年に再建され、1976年に解体修理されたものです。

▶仁王像 仁王門が再建された1751年に造立されたと考えられています。向かって右側が阿形像、左側が吽形像。全身に極彩色が施された両像は、非常に整った容姿で、傑出した作品といわれています。像高は2.1m。針葉樹系の木材が使用されています。



右側の仁王像・阿形像



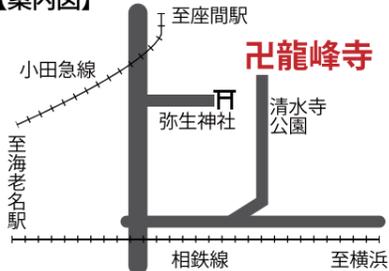
左側の仁王像・吽形像

【所在地】 国分北2丁目13-40 【電話番号】 (231)5074 【交通】 コミバス国分ルート「国分第一児童公園」下車徒歩約5分または海老名駅下車徒歩約17分

インターネット放送局配信中
No.191「龍峰寺千手観音立像を訪ねて」

海老名市インターネット放送局 検索

【案内図】





「町おこシネマ」上映会～2013 in えびな～

全国から選りすぐった「町おこシネマ」を上映します。上映作品は以下のとおり。全部を見たい！1本だけでも見てみたい！どんな方でも歓迎です。ご当地ムービーが集まる貴重な機会に、ぜひご鑑賞ください。また、会場では海老名市の特産品販売のほか、「森の楽校」の入会受け付けも行います。

- ▶日時 3月30日(土)13時45分～、31日(日)12時～
- ▶会場 えびな市民活動センター「交流館」1階ホール
- ▶定員 先着200人
- ▶費用 無料
- ▶申し込み 3月1日(金)から、住所・氏名・電話番号・映画名(団体の場合は、代表者の住所・氏名・電話番号・参加人数)を、直接または電話・ファクス・ホームページで環境みどり課へ(申し込み用紙は市ホームページからダウンロード可)。3月15日(金)締め切り。
- ※入場は各上映開始時間の15分前からとなります。

3月30日(土) 「TAKAMINE ～アメリカに桜を咲かせた男～」
13時45分～(上映時間105分)

「万年筆」
16時～(上映時間72分)

3月31日(日) 「森の楽校設立」
12時～(上映時間15分)

「桜田門内の変!？」
13時～(上映時間84分)



Check

「TAKAMINE」あらすじ
ワシントンのポトマック河畔とニューヨークのハドソン川の岸辺に咲く6,000本の桜の苗木を、戦火の中にもかかわらず日本から届けた、高峰譲吉博士とシドモア女史の歴史を描いた物語。



「森の楽校設立」あらすじ
12万5000本の植樹を行った「えびなの森創造事業」を継承する市民の組織、「森の楽校」。えびなの森創造事業を振り返りながら、森の楽校設立までを追う。

※森の楽校のPRイベントも開催します。

Check



「万年筆」あらすじ
それぞれの目的をもって富山県氷見を訪れた男女が偶然出会い、赤いオープンカーに乗って氷見の町を観光することに。美しい自然と素朴な町並みが2人を優しく包みこんでいくが…。

Check



Check

「桜田門内の変!？」あらすじ
「桜田門外ノ変」の映画を市民で作りますか？茨城県庁に突如として現れた映画プロデューサーを名乗る男。半信半疑で話をする観光物産課の女性係長。次に係長もプロデューサーの熱意に触発され映画製作に邁進していく。しかし、男はある思いを胸に秘めていた…。

えびな市民活動センター「交流館」オープン記念イベント

第3弾

環境講演会 & 「町おこシネマ」上映会
～ 2013 in えびな～



交流館外観

【所在地】 さつき町51番地の2 (厚木駅から徒歩約10分)

えびな市民活動センター「交流館」が、3月1日に開館しました。このオープン記念イベント第3弾として、環境講演会と「町おこシネマ」上映会を開催します。ぜひ、ご家族、ご友人と一緒に楽しみください。

環境講演会
「自然と町が共存する環境都市と今後のシティセールス」

12万5,000本の植樹を行った、えびなの森創造事業を継承する「森の楽校」が昨年11月に開校し、本格的な活動を始める準備を進めています。今回、かながわ環境大使で、「森の楽校」スペシャル・アドバイザーに就任した歌手の白井貴子氏をお招きし、自然と町が共存する環境都市を目指す活動を中心テーマとした講演会を行います。また、同講演会には、映画監督の市川徹氏も参加。緑豊かで交通の利便性も高いまち海老名の可能性や、循環型社会における活動を発信する手法について、全国の「町おこシムービー」を紹介しながら考えます。また、講演会終了後には、市川監督作品「さくら、さくら～サムライ化学者 高峰譲吉の生涯～」を上演します。

- ▶日時 3月30日(土)10時～13時15分 (開場9時30分)
※映画上映は11時～(上映時間134分)

- ▶会場 えびな市民活動センター「交流館」1階ホール
- ▶定員 先着200人
- ▶費用 無料

▶申し込み 3月1日(金)から、住所・氏名・電話番号(団体の場合は、代表者の住所・氏名・電話番号・参加人数)を、直接または電話・ファクス・ホームページで環境みどり課へ(申し込み用紙は市ホームページからダウンロード可)。3月15日(金)締め切り。



白井貴子氏
森の楽校スペシャル・アドバイザー
かながわ環境大使
藤沢市出身。平成22年、神奈川県で初の開催となった全国植樹祭でテーマソング「森へ行こう!」を作詞・作曲。今回の町おこシネマ上映会上映作品「TAKAMINE」の主題歌を担当したほか、自身も北里柴三郎の妻役で出演している。



市川 徹氏
日本映画監督協会所属
横浜市出身。日本一の低予算、早撮り監督。平成5年に映画監督デビュー後、制作した作品は100本以上にのぼる。自身監督作品の「万年筆」を、今回の町おこシネマ上映会で上映する。

会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。※車でお越しの方は、市役所西側催事広場を駐車場として開放しますのでご利用ください。

3月16日(土)～4月20日(土)、 毎週土曜午前開庁を実施します

企画財政課 ☎(235)4634

繁忙期に伴い、3月16日(土)～4月20日(土)の期間、通常第1・3土曜日に実施している土曜開庁を毎週行います。
業務を行う窓口および時間は以下のとおりです。

【業務を行う窓口】
市民総合窓口(窓口サービス課)、福祉総合窓口(健康づくり課、保険年金課、福祉総務課、子育て支援課、障がい福祉課、高齢介護課)、市民税課、収納課
【業務時間】 8時30分～12時

3月23日・30日・4月6日(土)、 学校教育課の業務を行います

学校教育課 ☎(235)4918

繁忙期に伴い、次のとおり学校教育課の窓口業務を行います。
【実施日時】
3月23日・30日・4月6日(土)8時30分～12時

【取扱事務】
児童・生徒の転入転出事務、区域外就学、指定学校変更などの相談(要予約)
※4月13日(土)は業務を行いませんのでご注意ください。

広報えびな 点字版・音声版

広報の文字が見えにくい方にお送りします。
障がい福祉課 ☎(235)4813

迂回にご協力を JR相模線上郷第四踏切夜間通行止め

国道路整備課 ☎(235)9615

歩行者と自転車の場合は、交通誘導員の案内に従って通行してください



JR相模線上郷第四踏切に歩道を設置する踏切拡幅工事に伴い、車両の夜間通行止めを実施します。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

- ▶期間 3月10日(日)・17日(日)・20日(水祝)・21日(木)・23日(土)・25日(月) (予備日: 3月11日(月)・28日(木))
- ▶時間 0時～5時



メニュー・補助額などを変更しました 太陽光発電施設などの設置に補助

環境みどり課 ☎(235)4912

太陽光発電施設など、環境に配慮した施設の設置・導入に対する補助金のメニューや金額が4月から変更になります。4月からは、市内中小事業者向けに「照明設備(LED)導入(入替)事業」を新たに追加します。なお、国または県が実施する補助の受け付けは市ではできません。詳しくは、環境みどり課へお問い合わせを。

【平成25年度補助対象施設一覧】※平成25年度予算の議決が前提です。

補助対象となる施設	施設の概要	補助内容
雨水活用施設	住宅や事業所の屋根に降った雨を集水し、タンクなどに貯留するもの。庭の散水などに活用	設置費の1/3以内 上限1万円
太陽光発電施設	住宅や事業所の屋根などに設置した太陽電池を利用し、太陽光のエネルギーを直接的に電力に変換	1kwにつき2万円 上限20万円
エネファーム(家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)	都市ガス・LPガス・灯油などから、水素を取り出し、空気中の酸素と化学反応をさせ、電気と熱を発生させるシステム。電気は家庭内へ供給し、熱は給湯に利用	1施設につき 12万円
電気自動車	新車の電気自動車が対象 ※プラグインハイブリッド車は対象外	1台につき 10万円
太陽熱利用施設(強制循環が対象)	住宅や事業所の屋根などに設置した太陽熱温水器で温水を作り、給湯に利用	1施設につき 12万円
電動バイク	新車のみ対象。道路運送法上、国土交通省の型式認定を受けたもの(輸入車は対象外)	1台につき 2万円
照明設備(LED)	公共、公益的な事業を行う法人や中小規模事業者が、施設に既存の照明からLED照明への入れ替えを行う場合が補助対象	設置費の1/2以内 上限50万円 ※事業費の総額が50万円以上の事業が対象

白石応援プロジェクト 白石復興物産展を開催します

海老名市都市間交流協会 ☎(235)4794

東日本大震災から2年。姉妹都市白石市の復興支援を目的とした物産展を開催します。白石市の他、トライアングル交流都市の登別市、海老名市の特産品も販売します。

詳細は、同協会事務局へ。
▼日時 3月9日(土)11時～14時
▼会場 えびな市民活動センター交流館
▼その他 売り切れ次第終了

「ポニー春の親子教室」参加者募集

国文化スポーツ課 ☎(235)4927 ㊟(233)9118

ポニーのお部屋そうじ・ブラッシング・乗馬など、親子でポニーのお世話をしてみませんか。
▼日時 3月26日(火)・28日(木)10時～11時、14時～15時の全4回
▼会場 海老名運動公園ポニー広場
▼対象 市内在住の未就学児(小学校入学前)と保護者2人1組
▼定員 各回4組(定員を超えた

場合は抽選)
▼参加費 1組500円
▼申し込み 3月13日(水)までに、住所・氏名・フリガナ(親子とも)、子どもの年齢・電話番号・希望日時(第2希望まで)を記入し、はがき・ファクスまたは直接同課へ。
※ポニー広場でも受け付けます(電話不可)。

「えびなメールサービス」
便利です!

登録は psc21@tofajp.ate.jp
送信。詳しくは市ホームページまたは情報システム課へ。

市遺族会パネル展
☎ 福祉総務課 ☎ (235)4820

市遺族会では、「世界の恒久平和へ」第7回パネル展を開催します。戦中・戦後の遺物のほか、生活に係る歴史的資料を展示。再び戦争を起こすことがないように願い、戦争の悲惨さ、残酷さを訴えます。
☎ 3月11日(月)～15日(金) 場 市役所 1階エントランスホール

プラネタリウム一般投影「春の星座」など
☎ 教育指導課 ☎ (235)4919

入場無料。直接会場へ。
☎ 3月9日(土)・10日(日)・27日(水)・28日(木)・29日(金)13時～、14時～、15時～、場 海老名スタードーム (中央図書館4階) 定 各回とも先着80人 他 投影時間は約30分。投影開始30分前から受付開始。

有馬図書館「定例映画会」
☎ 同図書館 ☎ (238)4646

入場無料。直接会場へ。
☎ ①3月9日(土)10時30分～10時50分 ②3月16日(土)10時30分～11時6分 ③「こん太と森の仲間たち」 ④「赤ずきん」「にんぎょ姫」「幸福の王子」

「エコマーケット飛鳥」開催
☎ 海老名飛鳥ライオンズクラブ事務局 ☎ (232)9984(平日12時～16時)

出店者を募集します。車出店のみのエコマーケットです。
☎ 5月19日(日)10時～15時(雨天中止) 場 市役所西側催事広場 対 市内在住の個人または団体(販売を生業としている方は不可)で、出店者説明会に出席できる方 定 130店 他 出店料1000円。
【出店者説明会】
☎ 4月24日(水)①10時～、②19時～ 場 文化会館351多目的室
☎ 3月15日(金)～31日(日)(消印有効)に、往復はがきに郵便番号・住所・氏名・ふりがな・電話番号・説明会の希望時間を記入し、〒243-0434上郷485-2商工会館2階海老名飛鳥ライオンズクラブ「エコマーケット飛鳥」係へ。
※返信用はがきの表にも、郵便番号・住所・氏名を忘れずに記入してください。

第7回神奈川県障害者スポーツ大会
☎ 障がい福祉課 ☎ (235)4813

会場などの詳細は、障がい福祉課へお問い合わせください。
①ボウリング競技会(知的障がい者)・アーチェリー競技会(身体障がい者) ☎ 4月7日(日)
②フライングディスク競技会(身体障がい者・知的障がい者) ☎ 4月21日(日)
③陸上競技会(身体障がい者) ☎ 5月12日(日)
④陸上競技会(知的障がい者) ☎ 5月19日(日)
⑤卓球・サウンドテーブルテニス競技会(身体障がい者・知的障がい者) ☎ 6月9日(日)
⑥水泳競技会(身体障がい者・知的障がい者) ☎ 7月7日(日)
☎ 身体障がい者手帳・療育手帳を持参し、障がい福祉課へ。申し込み期限は、①②3月13日(水)、③3月19日(火)、④3月27日(水)、⑤5月1日(水)、⑥6月5日(水)。



献血にご協力を

☎ 健康づくり課 ☎ (235)7880

☎ 3月4日(月)10時～12時、13時～16時 場 市役所南側玄関前

水道法関連事務が移譲されます
☎ 環境みどり課 ☎ (235)4913

4月1日(月)から、専用水道・小規模水道・簡易専用水道・小規模受水槽水道・飲用井戸に関する事務が、県から市へ移譲されます。このため、これらの各種届出や立入検査などの業務は4月1日から市の実施に変更となりますので、各水道の設置者はご注意ください。

▼ 募 集 ▼

男女共同参画推進員
☎ 市民活動推進課 ☎ (235)4568

市が実施する男女共同参画のイベントなどに参加する、男女共同参画推進員を募集します。活動内容などの詳細は、市民活動推進課で配布(市ホームページからダウンロード可または公共施設で入手可)の応募用紙を参照してください。
☎ 4月1日～平成26年3月31日 他 報酬などはありません ☎ 3月25日(月)までに、応募用紙に必要事項を記入し、同課に提出を。

史跡散策「川と国分寺」
目久尻川流域の国分寺関連史跡
☎ 文化スポーツ課 ☎ (235)4925

「国家の華」とうたわれた国分寺。その史跡を、海老名史跡ガイドボランティアの会の説明を受けながら巡ります。
☎ 3月30日(土)9時～12時(集合は8時50分) 定 先着40人 ☎ 3月25日(月)までに、直接文化スポーツ課へ。

【コース】
海老名中央公園七重の塔前[集合]→相模国分寺跡→逆川記念碑→延命寺地蔵堂→宮久保遺跡→早川城跡[解散]

農業振興地域整備計画変更案の縦覧
☎ 農政課 ☎ (235)4844

3月中旬以降に、農業振興地域整備計画変更案の縦覧を行います。期間中、意見書・異議申し出をすることができます。詳細は、市ホームページを参照または農政課へお問い合わせください。

粗大ごみの予約は余裕をもって!
☎ 資源対策課 ☎ (235)4922

3月、4月は引越シーズンです。例年、粗大ごみの収集予約も混み合いますので、時間に余裕を持って申し込みをしてください。なお、燃やせるごみや資源物は、通常の収集日に所定の場所へ出してください。
【粗大ごみ収集予約先】
リサイクルプラザ ☎ (237)3196(火)定休
【粗大ごみ持ち込み先】
(予約不要)
美化センター(杉久保北1-4-1)



軽自動車などの廃車・変更届出はお早めに ☎ 市民税課 ☎ (235)8593

軽自動車税は4月1日現在の所有者に課税されます。次に該当する場合は、3月中に廃車・変更の手続きをお願いします。
▶他人に譲ったなどで手元がない。▶警察には盗難届出済みだが、市では手続きをしていない。▶故障などで乗れない。▶転出入したが、手続きをしていない。



車 種	手続き先
◎原動機付自転車(125cc以下) および小型特殊自動車	市役所 市民税課 ☎ (235)8593
◎三輪・四輪の軽自動車(貨物・乗用 660cc以下) ◎二輪の軽自動車(125cc超～250cc以下)	軽自動車検査協会 [三輪・四輪] ☎ (284)4550 [二輪] ☎ (285)1888
◎二輪の小型自動車(250cc超)	相模自動車検査登録事務所 ☎ 050(5540)2037



情報
記号一覧 ☎ 日時 時間
場 場所 対象 定員 内容
講 講師 費用 持持物 他その他
期 期間 任 任期 条 条件 主 主催
HP ホームページ ☎ Eメール
☎ 問い合わせ ☎ 申し込み

▼ お知らせ ▼

温故館臨時休館
☎ 文化スポーツ課 ☎ (235)4925

3月11日(月)、定期清掃のため温故館は臨時休館となります。

就学手続きはお済みですか
☎ 学校教育課 ☎ (235)4918

ことし4月に小・中学校へ入学する方で、次の①～③に該当する方は、学校教育課への届け出が必要となります。必要書類などの詳細は、同課へお問い合わせください。
①国立、私立小・中学校へ入学が決定した方
②転入・転居などで入学指定校が変更になる方
③外国人の方で、就学を希望される方



市公式「フェイスブック」では、市からのお知らせはもちろん、海老名の旬の情報をお知らせしています。



海老名市情報発信課フェイスブック 検索

～かるた遊びを通して郷土の文化的遺産を知る～ 海老名郷土かるた大会を開催

☎ 文化スポーツ課 ☎ (235)4925 FAX (233)9118



普通サイズのかるた取りです

上位入賞者には
賞品を贈呈します



▼申し込み チーム全員の氏名・住所・学校名・学年・電話番号を、電話またはファクスで文化スポーツ課へ。3月11日(月)締め切り。

▼費用 1チーム300円

- ▼定員 次の部門各12チーム(計48チーム)
【チーム編成部門(1チーム3人編成)】
①小学1～3年生
②小学4～6年生 ③ファミリー ④一般(中学生以上)

- ▼対象 市内在住の方
▼会場 北部公園体育館2階体育室
▼日時 3月16日(土)9時30分～12時30分
▼参加をお待ちしています。
てたくさんの絵札を取ろう！多くの方の参加をお願いします。
3人1組でのチーム戦。力を合わせてかるた大会』を開催します。
海老名の文化財や旧跡を詠んだ「海老名郷土かるた」。次の世代を担う若い方にも郷土の文化的遺産を知ってもらうことを目的に、今までの『ジャンボかるた大会』に代わり「海老名郷土かるた大会」を開催します。



編集後記

東日本大震災から3月11日で2年を迎えます。今回、思い切って現地に行き、『今』の状況を取材して、肌で感じたものを紙面にしてお伝えしました。これからも復興作業は続いていきます。この機会に「今、私たちに出来ること。」をもう一度考えてみましょう。『がんばろう！石巻』春は、もうそこまで来ています。(さ)

今月の納税・納付

〈納期限 4月1日(月)〉

- ◆国民健康保険税[10期]
- ◆市営住宅使用料[3月分]
- ◆保育所保育料[3月分]
- ◆介護保険料[10期]
- ◆後期高齢者医療保険料[9期]
- ◆小学校給食費[随時]
- ◆中学校給食費[随時]

●人口 128,473人
男：64,645人
女：63,828人
●世帯数 51,654世帯
(平成25年2月1日現在)

防災行政無線放送 音声ガイド

一般加入電話および
携帯電話から
☎0180-994-050
圏危機管理課 ☎(235)4501